

8月29日（月）「三重県の日」

今年、数百万人の人々が伊勢の地に押し寄せた宝永 2 年の大規模な「おかげ参り」からちょうど 300 年にあたります。

「三重県の日」では、『交流と伝統』をテーマに、伝統芸能やお祭り、雅楽やマーチングバンドなどにより、人と人が交わり、交流の舞台となってきた三重県を紹介します。

見て、聞いて、体験して、三重県の歴史や文化を存分にお楽しみください。

■会場：長久手会場「EXPOドーム」

■時間：開場 10:00 開催 11:00～20:00

■イベントスケジュール

[11:00～12:30] オープニング：雅楽・舞楽（皇學館大学）、お木曳き行事、開会セレモニー、斎王まつり、梅村学園三重高等学校マーチングバンド、伊勢音頭、伊勢えびみこし等

[12:50～16:15] 弥次喜多 三重めぐり：手話道中落語（桂福団治）、分部町唐人踊り、松阪しょんがい音頭と踊り、景品抽選会、忍者ショー（伊賀流忍者集団・黒党）、島ヶ原獅子神楽、二見かえる踊り、二見太鼓、二見木遣り、雅楽・舞楽（皇學館大学）等

[16:50～18:10] 「三重」セッション：シンセサイザーと天女神楽（矢吹紫帆・矢中鷹光）、水郷輪中太鼓・陽華、津軽三味線（KUNI-KEN）、

[18:10～20:00] フィナーレ：獵師かんこ踊り、射和祇園まつり、孫太郎太鼓、燈籠祭、伊勢えび祭

■展示

「おもてなし横丁」街道町屋をモチーフに展示や実演を行うコーナー：伊勢形紙紹介（実演・体験あり）、四日市萬古焼紹介（実演・体験あり）、世界遺産・紀伊山地の霊場と参詣道（熊野古道伊勢路）紹介、三重ブランド紹介等